

「日本国際政治学会 若手研究者・院生研究会コーカス」開催のお知らせ

若手研究者や大学院生の皆様は、年に一度の研究大会をどのようにご活用されているでしょうか。文献や論文で読んでいた研究者の報告をじかに聴き、意見交換を行う場として、あるいは、普段は大学間（ときには学科間）で物理的に離れていて交流が難しいなか研究者間での情報交換の場として、自らの研究に磨きをかける貴重な機会として捉えておられることと存じます。

しかし、実際に大会会期中は興味関心のある部会・分科会の時間帯が重なったり、諸般の事情から懇親会等に出席できないなど、研究大会に参加しているにもかかわらず、せっかくの交流・情報交換の機会を逸してしまうというのが若手の現状です。とくに地方や海外の若手・院生にとっては普段の研究会や交流の機会のみならず、部会・分科会エントリーにおいても、近年の潮流として情報格差が地域間格差を生じさせつつあるため、それらによって被る影響は深刻なものです。

このような現状を改善すべく、くわえて、昨年来、学会活性化の機運を若手なりに引き受けつつ、2008年度研究大会では、大会実行委員会と理事の皆様のご理解・ご協力のもと、標記の若手研究者・院生研究会コーカスを開設するはこびとなりました。ここでは大学間／地域間／専攻分野を越えて若手の交流を促進するとともに、地理的条件による研究制約の克服（とくに中央－地方の地域間格差是正）を目指し、情報交換のアリーナの創出を通じた研究の活性化を目的とします。

今次研究大会でのコーカスを契機として今後は、①各地域の若手らによる分野ごと／分野横断的な研究動向の全体像把握や若手の視座による学際的な学界展望の共有ならびに地域間連携での共同研究企画・立案、②多くの学会で一般化しているポスター発表なども視野に、若手による報告の機会を柔軟に本コーカス内で設けることによる門戸開放、③国内外の学会・研究会・人材情報の共有ならびに海外学会・雑誌へのエントリーをはじめとして情報発信のノウハウなど公共財の提供、これら上記三点を主軸として各地域の若手・院生の研究能力活発化と国際競争力の向上へと繋げてゆく機会に資するべく、目下準備しております。

若手研究者・大学院生の皆様はもちろん、国内外で活躍している若手の研究動向にご関心がおありの会員の皆様も、ぜひお足をお運びください。また、会員の皆様におかれましては、お近くの若手研究者や指導院生の方々に、本コーカスの開催について周知頂ければ幸いです。

昼食ミーティングにて行いますこの機会をご活用下さい。多数のご参加をお待ち申し上げます。

記

2008年度テーマ「これからの海外発信と地域・院生交流の活性化を考える」

日 時： 2008年10月26日(日) 13:00～14:00

場 所： つくば国際会議場 406号室（ランチタイム・ミーティング）

企 画・運 営： 日本国際政治学会 地域・院生研究会 五野井郁夫〔東京地区〕・

白川俊介〔九州地区〕・鶴見直人〔関西地区〕・安高啓朗〔海外地区〕

協 力： 日本国際政治学会 2008年度大会実行委員会、日本国際政治学会 理事会

* ご質問等ございましたら、お気軽に日本国際政治学会若手研究者・院生研究会コーカス
jair.inseiken@gmail.com までご連絡くださいませ。